

兵 庫 県 保 險 医 協 会

明石支部
ニ
ス

N o. 250

2011・6・25

投稿歓迎!

兵庫県保険医協会明石支部

支部長 吉岡 巖

神戸市中央区海岸通一丁目二番三十一号
神戸フコク生命海岸通ビル五階

TEL 〇七八―三九三―一八〇(代)
FAX 〇七八―三九三―一八〇二

恒例 第3回 日帰りバスツアー

京菓子づくりにワクワク



手作りのお菓子を手に記念撮影 (上)、湯豆腐に舌鼓 (下)

明石支部は5月29日、恒例となつた日帰りバスツアー「初夏の京都で、『京菓子』手作り体験! 世界遺産清水寺・二条城も巡ります」を開催、医師、歯科医師、スタッフら48人が参加した。

当日はあいにくの雨となったが、一行は清水寺、二条城を満喫するとともに、京菓子の手作り体験を楽しんだ。

京菓子作りは、女性職人が見本を見せながら、丁寧に手ほどき。参加者はそれぞれにできばえを見比べるなど楽しみ、色とりどりの京菓子を、お土産に持ち帰った。

参加者アンケートには「京菓子作りは簡単に思えたけれど、形を整えるのが難しかった」「二条城は庭が素敵だった」などの感想が寄せられた。

危険な「税と社会保障の一体改革」

県協会第79回評議員会

協会は5月16日に協会会議室で、第79回評議員会を開催。明石支部からも、評議員や理事ら6人が参加した。記念講演では、ペシヤワール会現地代表・PM S (ピース・ジャパン・メディアカル・サービス) 総院長の中村

哲医師が「アフガンの大地から観る明日の世界と日本」をテーマに、アフガニスタンでの医療活動や、飲料・灌漑のための井戸・用水路事業の取り組みについて語った。

議事では、6月19日に行われる第68回総会に提出する2010年度会務報告と11年度活動方針・予算案、新役員案を承認。質疑応答・討論では、支部から西山裕康副支部長が評議員として発言し

た。発言の要旨は以下の通り。

政府の大きな役割は、国民の生命と財産を守る事だが、今回の震災ではそれがもろくも崩れ去った。

もう一つの大きな役割は、公平性の観点から「市場原理」を是正し、「垂直的再分配」を行うという役割だ。現在政府はこの点から過ちを重ねようとしている。

「税と社会保障の一体改革」は、「震災復興」をてこに社会保障の抑制を加速し、継続したいうのだが、これは弱者から弱者への「水平的再分配」だ。医療・介護の分野でも、保険免責制や

自己負担増加など社会保障の後退が進められようとしている。所得の「垂直的再分配」を行うためには、「取りやすいところはどこなのか」ではなく、今

持てる者は誰なのか、困っている人は誰なのかを明らかにし、それを基本とした社会保障の充実を行うべきである。

消費低下を中心に景気が低迷し、格差が増大している今、消費税増税は日本経済に大きな打撃を与え、そのつければ必ず弱者に回ってくるだろう。「全国民的な支援と負担」と言っ甘言に乗せられ、最も政治的に困難であった消費税増税を、震災のどさくさ紛れに実行するなどという姑息な手法を許してはいけない。



発言する西山裕康副支部長

2010年度会務報告と11年度活動方針・予算案、新役員案を承認。質疑応答・討論では、支部から西山裕康副支部長が評議員として発言し

兵庫県保険医協会 明石支部 第3回医療安全管理研修会のご案内

外来における院内感染対策の

基礎知識



日 時 7月23日(土) 14時～15時30分
会 場 明石市立産業交流センター4階研修室 (定員 80 人)
(JR 大久保駅下車 南西徒歩 3 分)
講 師 堀井 直美氏 (明石市立市民病院 感染制御チーム 看護師長)
参加費 1,000 円 ※受講された方には医療安全管理研修受講証を発行します

2007 年医療法改定において、大規模病院から診療所までのすべての医療機関において感染対策での適切な対応が必須となりました。

感染対策の基本は、①スタンダードプリコーション (標準予防策)、②感染経路予防策、③洗浄・消毒・滅菌、④安全な療養環境の整備です。中でも、感染対策で最も重要なのはスタンダードプリコーション (標準予防策) です。

また、感染対策は「手洗いに始まり、手洗いに終わる」とまで言われています。

4 月 1 日以降、新型インフルエンザ(A/H1N1)はインフルエンザ (H1N1) 2009 と名称変更され、季節性インフルエンザの取り扱いになりましたが、SARS・HIV・ノロウイルス等と同様、感染経路別対策、基本となるスタンダードプリコーション (標準予防策) が重要です。

今回、スタンダードプリコーションの基本的な考え方を学び、手指衛生方法の手技をマスターし、地域全体で感染対策を講じられるような研修の場になればと思っています。(堀井 記) 協会明石支部は、上記の通り院内感染対策の研修会を開催いたします。医療法で規定された職員研修の一環としてもご利用下さい。「医療安全管理研修受講証」を発行します。

先生方、スタッフの皆様、奮ってご参加下さいますようご案内いたします。

お問い合わせは、兵庫県保険医協会明石支部担当事務局 電話 078-393-1809 平田・本田まで

参加申込書 明石支部 院内感染対策研修 (7/23) FAX(078)393-1802

参 加 者 名	職 種

地区：明石市・() 医療機関名：()

☎ () fax ()

会員懇談会「保険医の審査・指導監査対策」

電子化で強化される審査に注意を



熱心に講演を聴く参加者ら

明石支部は6月11日、会員懇談会「保険医のための審査、指導・監査対策―日常診療での留意点―」を開催した。講師は、副支部長で、県協会の審査対策部副部長も務める西山裕康先生。医師ら12人が参加した。西山先生は、審査の現状と対策として、実際の審査がどのように行われているのか、協会に集まったさまざまな情報を元に解説した上で、「納得できない査定減点を受けた場合に重要なことは、自らの主張を明らかにし、それを「審査録」に記載させておくこと。そのためには、再審査請求を行う必要がある」と強調した。さらに再審査請求の意義として、「主治医の裁量権の擁護」「患者の受療権の擁護」「審査の改善」「医師の社会的信用の確立」の4点を挙げ、原審査及び再審査の減点が基金と国保をあわせて700億円あることを、マスコミがひとくりに「過剰診療」「不正請求」などと報じていることを紹介した。また、電子レセプトに対応して、審査支払い体制がさらに強化されつつあることを紹介した。最後に、日常診療での留意点として、カルテの記載を正確・克明に行うことや診療内容について、投薬における適用・用法に注意することなどを参加者にアドバイスした。

医師・歯科医師の老後設計に
最適です 6月25日締切

保険医年金

- ・月 払：1口1万円～ (通算30口まで)
- ・一時払：1口50万円～ (毎回40口まで)

自在性が
魅力！

- ・急な出費にも1口単位で解約可能
- ・払込が困難なときは掛金中断、余裕ができたなら掛金再開

預貯金等の満期になった資金は「一時払」をご利用ください。

万一のためのコストは安さが魅力です！

(団体定期生命保険)

グループ保険

- 団体保険だから断然安い保険料
- 毎年高配当を継続
2010年度配当は42%、2009年度は50%
- 最高5000万円の高額保障
- 配偶者1000万円のセット加入あり
- ライフプランに合わせていつでも増額・減額可
- 医師による診査はありません
- 最長75歳まで保障

春の共済制度普及 6月25日締切です！ お問い合わせ ☎ 078-393-1805まで